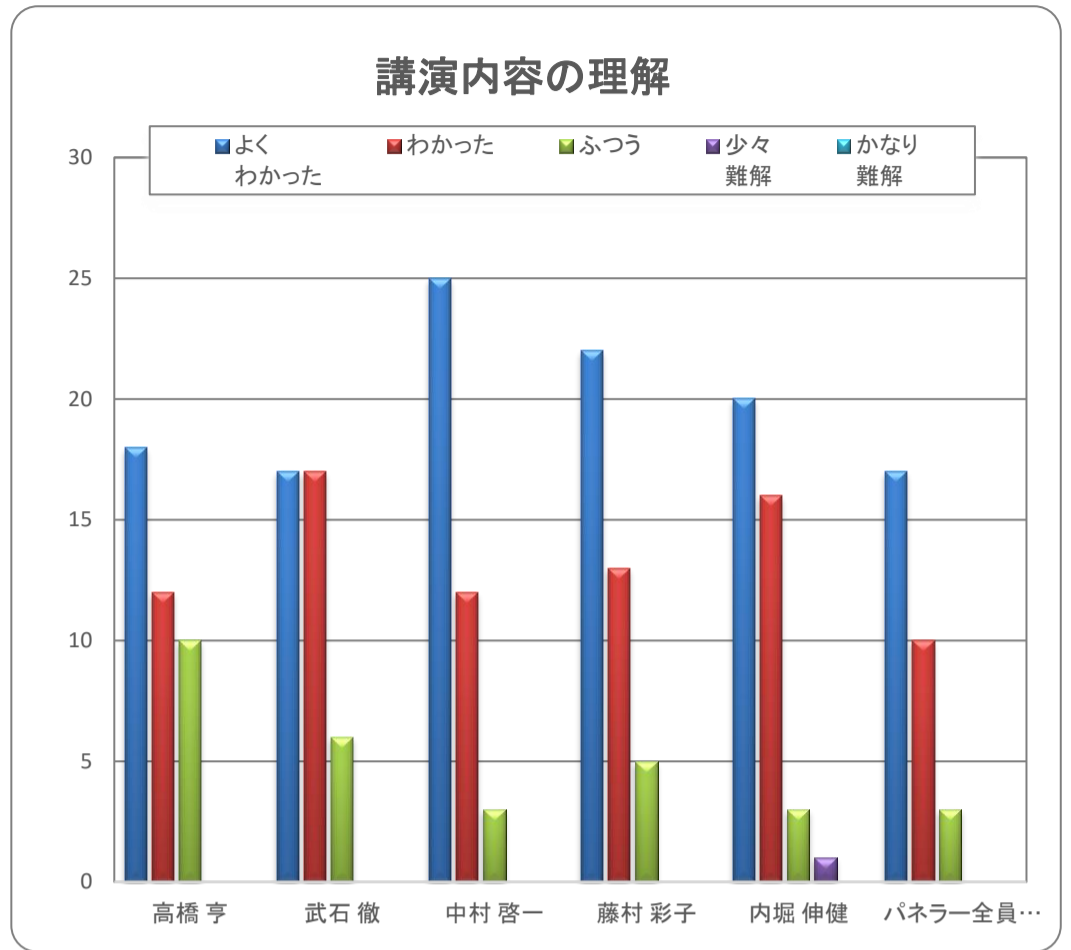
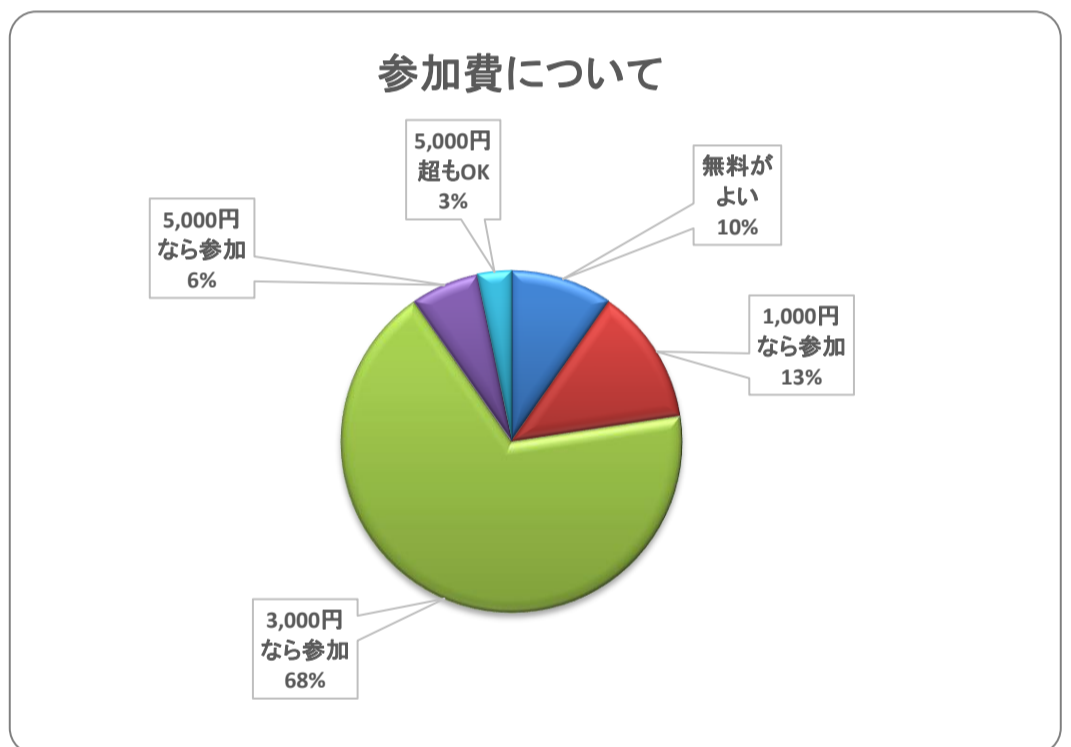


アンケート回収数40枚(参加者:86名、演者6名を除いた回収率:50%)

No.	テーマ	講師	よく わかった	わかった	ふつう	少々 難解	かなり 難解
1	食品表示法に基づく食品表示基準について	高橋 亨	18	12	10	0	0
2	食品の安全・安心と食品表示について～頻繁な食品表示制度の変更と食品の安全性の確保について	武石 徹	17	17	6	0	0
3	食品表示における原料原産地情報の位置づけ～消費者が知りたい情報と生産者が伝えたい情報	中村 啓一	25	12	3	0	0
4	加工食品メーカーとしてお客様のためにできる食品表示(キューピーの事例)	藤村 彩子	22	13	5	0	0
5	食品表示に対する生協の基本的な考え方と取り組み	内堀 伸健	20	16	3	1	0
6	パネル・ディスカッション:消費者市民の安全・安心につながる食品表示とは	パネラー全員 進行:山崎	17	10	3	0	0

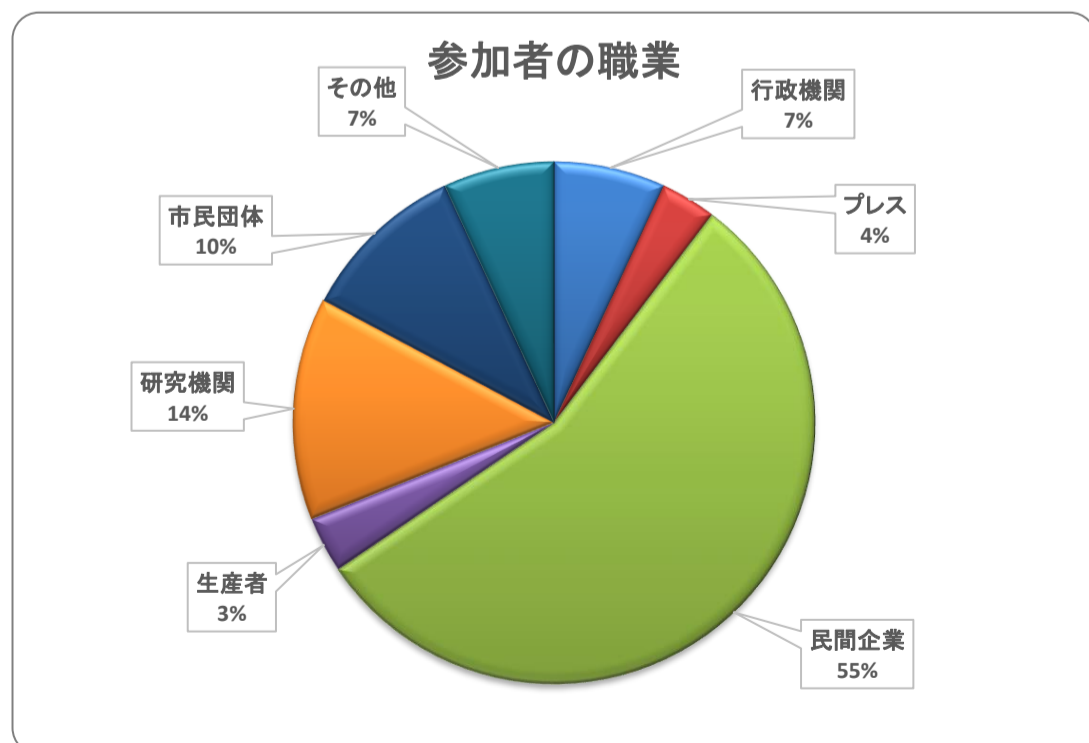


	無料が よい	1,000円 なら参加	3,000円 なら参加	5,000円 なら参加	5,000円 超もOK
今回のフォーラムの参加費(NPOへの賛助)についてどう思われますか?	3	4	21	2	1
今回のフォーラムについて、率直に思われたことを何でも教えてください。	(別紙)				
今後、食の安全・安心の分野で、どのようなテーマのシンポジウムを希望されますか?	(別紙)				
消費者市民の安全・安心につながる食品表示で必要なことは何でしょうか?	(別紙)				
当NPO季刊誌を購読希望される方はあて先(郵便番号・住所・氏名・所属機関等)をご記入ください。なお購読にあたり、1口(3,000円)の寄付をお願いしております。	(別紙)				
当NPOからメルマガ(ご案内メール)を不定期に発行しております。無料購読を希望の方はメールアドレスをご記入ください。	(別紙)				



職業

行政機関	2
プレス	1
民間企業	16
生産者	1
医療機関	0
研究機関	4
市民団体	3
学生	0
主婦	0
無職	0
その他	2



1	食品表示法に基づく食品表示基準について	高橋 亨
1	食品表示に関する近年の変更点を全般的に説明していただき、よく理解できました。	
2	食品表示法、食品表示基準の基本がわかりやすいご説明でした。	
3	見せる資料に！文字が多すぎ。	
6	行政機関の者として標準的な講義と媒体をご用意いただいたと思います。ありがとうございます。	
10	資料の字が非常に小さかったです。	
11	改正のポイントとその理由について理解が深まった。	
17	ほぼ全て知っていることでした。	
28	とても分かり易く、現状が理解できた。	
30	消費者庁として何かしないと意味や存在価値がないので職員も大変だと思う。	
31	よくまとまって解り易い内容であった。	
35	経過措置期間の終了前に、振り返りができました。	
40	優先順位となると、消費者もわかるように教宣する場とリンク、あるべき表示の例、ダメな例を典型例として整理していくといいかも。すでにありまじょうが、さらに合理性の面でトライするとか？	

2	食品の安全・安心と食品表示について～頻繁な食品表示制度の変更と食品の安全性の確保について	武石 徹
1	食品産業センターの立場で食品表示制度に取り組んでいただいていることをよく理解できました。	
6	事業者の大変さをお聞きするよい機会でした。このようにまとまった形で、しっかりお聞きできてよかったです。	
11	日本の食品産業の構造と表示制度の関係について、新たな切り口が見えた。	
17	中小は結局対応できないのではないかと。⇒重要な視点であり、そのようなことの無いよう制度設計に当たって意見を出していくことが重要と考えます。(武石)	
19	安全安心情報優先は必要と思いました。	
22	食品事業者の代表としての見解を知ることができてよかった。	
28	食品産業センターのスタンスがよく分かる講演であった。	
30	要望書を提出する等、中小企業の食品事業者にとってありがたい。	
35	事業者が度重なる表示改正の対応に困って、混乱している状況を伝えていただけました。	
40	合理性のある表示が完成されるには、消費者の理解がいるが、多様性の下、国がしっかりした指導する事も必要かと。(エビデンス重視で)	

3	食品表示における原料原産地情報の位置づけ～消費者が知りたい情報と生産者が伝えたい情報	中村 啓一
1	農水省在籍時代の経験をもとに説明いただき、ありがとうございました。	
3	もっと言って！	
4	たいへん興味深く拝聴しました。もう少し時間がほしかったです。	
6	農林水産省ご出身とのことで、品質事項について規制の歴史もお話いただき法規制の難しさがよく分かりました。	
10	スライドP15の「1消費者が手に取った商品の表示が商品の情報と異なる場合がある」は正直なところ気が付いていませんでした。知らない人が多いだろうと思います。	
11	これからも食品表示の課題について指摘を続けていただきたい。	
13	非常にわかりやすく、優しい語り口が印象的でした。	
16	大変ご苦労がわかった。これからの食料問題を考えるとGMOと同様、中村さんの意見に大賛成。	
17	原料原産地は「誰得？」といった感じです。	
19	国産表示をしたいという気持ちはわかりますが、なかなか難しいですね。信頼しかないのでしょうか。	
25	とてもわかりやすい内容でした。	
28	実状や考え方が明確、とても分かり易かった。	
30	視点や情報のとり方について学べた。(国会図書館の情報)	
31	統一化された制度を早く実現してほしい。	
35	毎年バラバラと表示が変わることに対し、率直に意見を言ってくれました。	
37	5年に一度の法律改正ごとなど言っていただき良かった。毎年変更になることは消費者の認知が追い付かず、一種のダメしているのと同じだと思う。	
39	消費者にとって知りたい食品について原表示は再度見直した方がよいと改めて感じました。	
40	現状で問題ある表示例の見える化も大事ですね。	

4 加工食品メーカーとしてお客様のためにできる食品表示(キューピーの事例)		藤村 彩子
1	自社の事例を元に具体的な例を示してもらっていたので、よく理解できました。	
3	資料の印刷のない所が興味深いところ。	
6	国有記号を廃止したり、表示の字体を工夫したり、大きな組織で統一的に且つ消費者を配慮して表示を改善されているのがよく分かりました。	
10	エッグケアは存じませんでした。	
11	現場のご苦労が少しわかりました。表示ミスの防止から情報品質向上に関する取組みが素晴らしい。	
16	消費者指向に基づくキューピーの体質に感心した。	
17	とても共感できました。	
20	御社のモラルに基づいた表示を期待します。(〇〇不使用)表示の件です。	
22	具体的な取組事例を交えた説明でとてもわかりやすかった。	
25	実務に即した内容で非常にわかりやすく、共感できる所が多くありました。	
28	キューピー社の見解がよく分かった。	
30	11名の担当者で表示ができる環境で完璧でも大変な表示、中小でも無理な表示制度です。	
35	表示作成時の留意点をわかりやすく説明いただいた。	
39	表示の工夫のお話が興味深かったです。	
40	スペースを意識することは重要ですね。	

5 食品表示に対する生協の基本的な考え方と取組み		内堀 伸健
1	日生協様の取組み、事例を元に説明いただき、よく分かりました。ありがとうございました。	
3	生協さんも良い方向に変わりつつあることを感じました。	
4	内容は理解しましたが、やはり添加物に関する考え方とかは相容れません。発がん性気にして酒は売ってますよね。	
6	自主基準の取組みと、その改正をくりかえしておられるお話がよかったです。消費者にとって何が良いかを探るのは大変ですよね。	
11	日生協の取組みの歴史が少しわかりました。	
16	生協の事業体体質と運動体体質の性格から無難な説明に終わったのは理解できる。	
17	生協ごとに考えが違うので対応が難しい。	
19	生協連の考え方、立ち位置についてよくわかりました。	
28	組合員の声に耳を傾け、同時にサイエンティストの意見も聞き、上手に運営されていることがよく分かった。	
30	食品表示への意見提出、大変ですが正しいことと事業者は生協さんに頼っています。今後もお願いします。	
31	生協の考え方がよくわかった。	
35	消費者団体でもあり、メーカーでもある生協様の意見は興味深かったです。自主規準を法律に先駆けて整備されていたことは流石だと感じました。	
40	スマホ利用は良いと思います→英語もあればいいかも。認証(NonGMO)はいいと思います。ナチュラルフードも。	

6 パネル・ディスカッション: 消費者市民の安全・安心につながる食品表示とは		パネラー全員 進行: 山崎
1	パネルディスカッションで、より理解が深まりました。	
3	場のなごむ進行で良かったです。	
10	シンポジウムのフロアの日ハムの方の話は特に驚きました。	
13	原料原産地表示の運用の難しさを痛感しました。	
16	役所、団体、メーカー、生協が一同に会してのディスカッションが良い。	
17	分かりやすかった。	
19	本音の部分が見えて、よく理解しました。	
21	貴重なご意見ありがとうございました。	
28	Q&A→進行のコメントのパターンが多い。←これはこれで内容の理解が深まった(Good!)あるお題についてパネルディスカッションになるようなファシリテートにトライしては?	
30	食品表示は表にでる事があり。アレルギー、食品添加物など団体がいるのでまとめるのが大変です。正しいリスクミですね。	
31	なかなかストレートでおもしろかった。	
35	本音に近い意見が聞けて参考になりました。	
40	①困りごとは見える化: 小泉PTの意思決定プロセスを一覧化②弱いモノの立場が見える化③海外参考(競争もある)	

7	今回のフォーラムについて、率直に思われたことを何でもお教えてください。
1	食品表示に関わる複数の立場の方のディスカッションを見ることができ、非常に有意義でした。
4	資料の文字が小さくて。
6	食品表示が限界まで詳しく規制され、今後は優先順位をもって表示していくことが消費者にも事業者にもよいのではないか。
8	「トキ」を得たテーマであり、また様々な立場からの発表があり、大変有意義でした。
9	発表者を3人くらいに絞って、個別内容を充実させてほしい。
10	シンポジウムは長くはなるが、パネルディスカッションは本音等出て大変勉強になりました。
13	様々な立場の方からのコメントが聞け、大変ためになりました。
14	とても良い企画でした！
17	メーカーの話はよく分かる。
18	全体でテーマをしぼった方が良かったと思う。例「無添加」「原原表示」とか「ゲノム」
19	政治的事情で決まってしまうことについて、現場がどう対応していくのか、政治家に忖度するのではなく、きちんとモノ申すにはどうすればよいのか、議論していただければと思いました。農協に対抗できる(ロビー活動の大切さでしょうか)
20	とても意義のあるタイムリーな内容だと思います。
22	表示について多面的に知識を得ることができた。
23	消費者のリテラシーを向上し、適切な情報提供の量にしなければ、情報量が増加する一方でわかりにくく、作成が大変な形だけの表示になってしまうと感じた。
24	参加してよかった。
27	率直な意見を聞けて大変勉強になりました。資料が細かいので、一律6UPではなく、2UPの印刷もご検討いただけませんか。
28	各演者が自身のポジションを踏まえ、とても分かり易い講演であった。
29	やはり消費者のためになる表示になっているとは思えない。一部のクレーマーに近い人の声が大きいの引きずられていないか。
30	食品表示制度、疑問点の洗いだし、正しいリスクの考え、改善する事。今回学んだ視点や考え方を広めたい。
31	全体的にまとまった内容で良かった。
33	プレスは無料で助かります。いろいろ勉強になりました。原原表示が実際にどうなるのか、チェックしていきたいと思います。
36	日曜日開催でありがたいです。制度の背景や経緯も聞けて食品表示への理解が深まりました。良い機会をいただきました。
39	食品表示について、消費者への影響も大きいため、考えさせられました。
40	リスク認知バイアスは国が頑張って説明「見える化」してほしい。

8	今後、食の安全・安心の分野で、どのようなテーマのシンポジウムを希望されますか？
1	食品添加物表示(取りまとめ後)、ゲノム編集食品、HACCP義務化推進、営業許可見直し
2	事業のみ、あるいは消費者側のみ講師によるシンポジウム
3	ゲノム食品の表示に関して、どうあるべきか？
6	健康食品
7	リコール制度について
13	ゲノム編集技術食品について
17	リスク管理、リスク分析
18	ゲノム編集を日本に定着させるために何が必要なのか。
20	気候変動が食の安全に何かしらの影響が及ぶのかどうか。将来に向けての提言。
23	お客様の声の分析の仕方、クレーム対応における安心の説明の仕方。
24	食品ロスと食品表示の整理
27	以前もありましたが、リスコミをテーマにお願いします。ほか行動経済、消費者心理学
28	グローバル化とは、CODEXの国内法への反映度、世界レベルでの日本の特徴(ガラパゴス状態)
29	食品の照射による殺菌の普及を図るフォーラムを開催できないか。
30	国の自給率と食品産業の輸出やHACCP制度
31	流通の意見(PB)の考え方を聞きたい。特に無添加を良しと大きく声の出している。
36	HACCP制度化
37	ゲノム編集に関して
40	①屋台、デパ地下の作り置き食品と流行性(ウイルス)感染症、その種類と予防について②スポーツロジックと食の安全安心→成人病予防から

9 消費者市民の安全・安心につながる食品表示で必要なことは何でしょうか？	
1	安全に関わる情報提供
3	アレルギー、期限、保存方法など安全につながる表示のみが必要。
4	消費者の不安は気のせい、ニセ科学、うその情報にも左右されるので、科学的エビデンスに基づく安全性データのみ表示するようにはどうでしょう。
6	一般市民の方は①期限②保存方法③カロリー④添加物⑤原料原産地なのではないかと思います。①と②は全ての流通過程で確実にされることを望んでいると思います。
7	視認性のための表示事項の優先順位
8	見てもらえるような表示の工夫。表示に対するニーズを把握し、期待する情報が載っている。わかりやすい文言で理解しやすい。
9	表示の内、安全のための表示と品質のための表示を明確に分け、消費者に分かるようにしてほしい。
10	安全のための表示と選択のための表示とがあることを学校の教員や各消費者センターの方々などに周知することにより、より多くの人々に知らせることが必要と思います。
13	誠意ある説明、表現がすべて
17	消費者の知る権利をうのみにしてはいけない。実際は大して知りたいと思ってない。
18	学校教育の充実
19	正確な表示と思います。
20	現状で概ね満たされている。問題が起こらないことの実績を積み上げていくこと。
22	食品安全以外の表示が多く(原料原産地、遺伝子組換えなど)義務表示と任意を見直すべき。
24	わかりやすさ。安全に係る表示。
27	行政主導の教育が必要ではないでしょうか。
28	要望や期待に応えられる仕組み(IT等も活用し)
29	消費者教育に関与するメディアをまきこんだ対策を検討できないか。
30	正しいリスコミ、教育から導入、食品添加物の考え方がおかしい人の対応の仕方
31	安心につながる表示はもっと消費者教育でレベルを上げる事が先決では。
36	販売・製造者の消費者とのリスクコミュニケーション。行政⇒消費者へのリスクコミュニケーション。消費者の食品表示制度への理解。
37	わかりやすいこと。
38	消費者の理解
39	わかりやすい説明、優先順位をつけ、見やすいこと。
40	リスクの認知についてバイアスがある事を消費者自身が知り、分析できる事→スマホ利用。第一には「わかりやすさ」と思う→表示のやり方